

シリーズ「放課後子ども教室推進事業」 初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン掲載）

【第46回】

～子どもたちが自由に安心して過ごせる居場所づくり～

「青城小学校放課後子ども教室」

静岡県磐田市立青城小学校長 平 野 徹

青城小学校放課後子ども教室「クレヨンクラブ」は、磐田市教育委員会児童青少年育成室が事務局となり、地域の方々の御協力を得て行っています。学校は施設設備の貸与と会員募集のチラシを全校児童に配布する等の協力をしています。6月以降の水曜日に年間20回前後開催しています。コーディネーターの方を中心に地域のボランティアの方々と「運動」「図工」「栽培活動」「読み聞かせ」の4つのグループに別れて活動します。下校は保護者の迎えを原則とし、最後の一人まで見守って頂けるため、学校職員は安心して研修や会議に臨むことが出来ます。

習い事やスポーツクラブに通うため高学年の参加が少ないのは残念ですが、170名近くの参加者が楽しく活動できることは、指導して下さるボランティアの方々のお陰と感謝しています。保護者の反省の中に「毎回とても楽しみにしていて満足して帰ってくる。」「安全管理員の方々との交流がよい経験になる。」「他の学年や家の遠い子達との交流が出来てよかった。」など、活動そのものはもとより、人との交流に成果を感じてくれる家庭が多くありました。これからもぜひ参加したいという親子が多く「クレヨンクラブ」が地域や各家庭に認知されている証だと思います。

今後は、この活動がマンネリ化することがないように学校も協力していきたいと思っています。また、まだ放課後子ども教室の組織のない地区への情報提供ができればとも考えています。

（初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン）第152号に掲載）